

令和 8 年 9 月市議会定例会
上下水道事業管理者認定議案説明

認定第 2 号 令和 7 年度長野市各公営企業会計決算の認定についてのうち、私から、長野市水道事業会計及び長野市下水道事業会計の決算につきまして御説明申し上げます。

初めに、長野市水道事業会計決算の概要について申し上げます。
議案の 58 ページから 59 ページを御覧いただきたいと存じます。

収益的収入及び支出のうち、収入につきましては、予算額 72 億 4,800 万円に對しまして、決算額は 73 億 1,871 万 9,084 円となりました。

また、支出につきましては、予算額 66 億 4,930 万円に對しまして、決算額は 61 億 3,450 万 8,908 円となりました。

その結果、63 ページの令和 7 年度長野市水道事業損益計算書に記載のとおり、収入支出決算額から、それぞれ消費税及び地方消費税を除きまして、8 億 5,178 万 8,625 円の純利益が生じたところであります。

なお、その他未処分利益剰余金変動額 7 億 3,958 万 413 円につきましては、減債積立金の取崩し額を未処分利益剰余金として計上したもので、当年度未処分利益剰余金は 15 億 9,136 万 9,038 円となりました。

60 ページから 61 ページを御覧ください。

次に、資本的収入及び支出について申し上げます。

収入につきましては、予算額 30 億 2,709 万円に對しまして、決算額は 14 億 4,988 万 5,392 円となりました。

また、支出につきましては、予算額 99 億 4,102 万 5,192 円に對しまして、決算額は 58 億 1,716 万 9,785 円となりました。

その結果、43 億 6,728 万 4,393 円の収支不足額が生じたところであります。

この不足額につきましては、減債積立金 7 億 3,958 万 413 円、過年度分損益勘定留保資金 32 億 9,977 万 684 円、並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3 億 2,793 万 3,296 円で補填いたしました。

次に、長野市下水道事業会計決算の概要について申し上げます。

116 ページから 117 ページを御覧いただきたいと存じます。

収益的収入及び支出のうち、収入につきましては、予算額 144 億 1,540 万円に對しまして、決算額は 140 億 4,378 万 6,272 円となりました。

また、支出につきましては、予算額 135 億 4,700 万円に對しまして、決算額は 122 億 5,521 万 9,488 円となりました。

その結果、121 ページの令和 7 年度長野市下水道事業損益計算書に記載のとおり、収入支出決算額から、それぞれ消費税及び地方消費税を除きまして、15 億 3,104 万 3,085 円の純利益が生じたところであります。

なお、その他未処分利益剰余金変動額 18 億 7,572 万 4,540 円につきましては、減債積立金の取崩し額を未処分利益剰余金として計上したもので、当年度未処分利益剰余金は 34 億 676 万 7,625 円となりました。

118 ページから 119 ページを御覧ください。

次に、資本的収入及び支出について申し上げます。

収入につきましては、予算額 91 億 8,277 万 2,800 円に對しまして、決算額は 59 億 7,946 万 8,054 円となりました。

また、支出につきましては、予算額 156 億 1,389 万 2,039 円に對しまして、決算額は 110 億 3,629 万 1,143 円となりました。

その結果、50 億 5,682 万 3,089 円の収支不足額が生じたところであります。

この不足額につきましては、減債積立金 18 億 7,572 万 4,540 円、過年度分損益

勘定留保資金 17 億 2,445 万 1,024 円、当年度分損益勘定留保資金 11 億 9,912 万 3,826 円、並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2 億 5,752 万 3,699 円で補填いたしました。

以上、令和 7 年度長野市水道事業会計、長野市下水道事業会計の決算の概要につきまして御説明申し上げます。

何とぞ十分御審議の上、御認定を賜りますようお願い申し上げます。